

U字溝・ブロック・外壁などの欠損補修に最適。
 完全硬化前なら削って成形ができる。

スピーディ

粉末樹脂一材型
 速硬モルタル

カットモルタル

カットモルタルはこんなところにご利用いただけます。

- 配管工事後の埋戻し補修



- コンクリート壁面の補修



- U字溝などの欠け補修



- 外溝部の欠損補修



- 住宅基礎の欠け補修



- パーキングブロックの欠け補修



特徴

- 速硬性の為、約2時間で開放可能です。
- 粉末樹脂が既調合されている為、水で練るだけの簡単施工です。
- 約10分～15分で硬化し、30分～40分で成形可能です(20℃の場合)。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1304001
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

セメント混和・助材総合メーカー



株式会社 **マノール**

<http://www.manol.co.jp/>

本社・東京営業所 / 〒120-0047 東京都足立区宮城2-4-16 TEL.03(3927)1331 FAX.03(3927)1334
 福島営業所 / 〒960-8075 福島県福島市下野寺字遠原3-2 TEL.024(591)1131 FAX.024(591)1127
 盛岡営業所 / 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-1-17 TEL.019(641)1131 FAX.019(641)1332
 大阪営業所 / 〒535-0005 大阪府大阪市旭区赤川2-1-26 TEL.06(6927)3132 FAX.06(6927)3130

荷姿 標準仕様

カットモルタル	水	練上り量
10kg	2.2~2.4kg	約6.8ℓ~約7.0ℓ
2kg	0.44~0.48kg	約1.36ℓ~約1.4ℓ

一回の塗り厚	しごき塗り~25mm
--------	------------

※ 一回の塗厚は300mm角以下の欠損部の場合です。



10kg袋

2kg×7袋/箱

	気温30℃	気温20℃	気温5℃
凝結時間	5~10分	10~15分	30~45分
成形可能時間	15~20分	30~40分	60~70分

※ 施工時の気温、水温、躯体や養生温度により硬化・成形時間が異なりますのでご注意ください。

材令	圧縮強度 (N/mm ²)	曲げ強度 (N/mm ²)	接着力 (N/mm ²)
2時間	14.0	3.0	-
7日	28.0	4.5	1.5
28日	32.0	6.0	2.0

試験条件

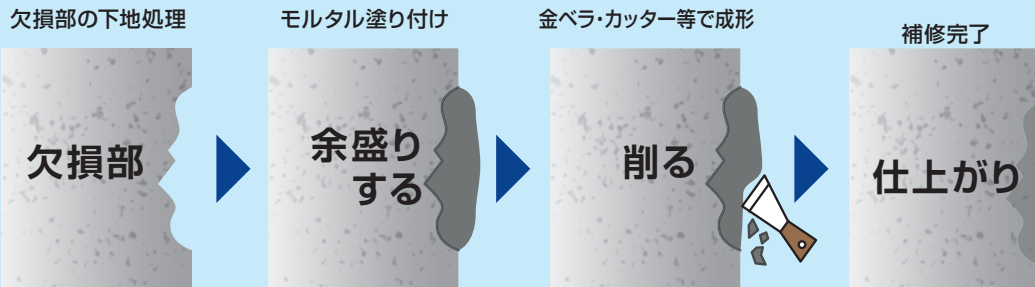
水 / 粉体比: 23%

強度試験: JIS-R-5201

接着力試験下地: JISコンクリート平板 水湿し 塗厚5mm

施工方法

施工方法: 欠損部補修の施工例



- ①下地処理:** 下地のレイタンス、脆弱部、汚れなどをワイヤーブラシで除去してください。清掃後、吸水調整材として十分な水湿しを行ってください。
 - ②塗付け:** カットモルタルを適量の水で約3分間混練りし、コテ圧をかけながら下地により密着させるように塗付けてください。
 - ③成形・仕上:** 気温20℃の場合、混練り開始から約30~40分で成形可能です。金ゴテやカッターなどで躯体方向に向かって削り成形してください。
 - ※ 約30~40分のタイミングで大きく削れ、約50~60分のタイミングで細かく削れます。詳しくは動画をご参照ください。
 - ※ 時間が経過しすぎると、削り成形が困難になりますのでご注意ください。
- 成形後、表面を均して適切な養生を行ってください。

施工上の 注意事項

- 速硬タイプです。一度に施工可能な量で混練りしてください。
- 混練不足はひび割れの原因となりますので、しっかりと混練してください。
- 削る際は手前から躯体に向けた方向で成形してください。
- 成形可能時間は上記の表をご参考ください。時間が経過しすぎると成形できなくなりますのでご注意ください。
- 大きな欠損部(300mm×300mm以上)に使用する場合は弊社までお問合せ願います。
- 5℃以下での施工は避けてください。また、練上り温度は5℃以上を確保してください。

注意事項

(取扱上の注意)

- 取扱い時は、必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱い時は、換気の良い場所に行ってください。
- 取扱い後は、うがい、手洗いを充分に行ってください。
- 取扱い後は、使用した工具類を早めに水洗いしてください。

(応急処置)

- **目に入った場合:** 直ちに多量の水で洗顔を、医師の診断を受けてください。
- **皮膚に付着した場合:** 直ちに水で洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- **誤飲した場合:** 多量の水を飲ませ吐かせた後、医師の診断を受けてください。

(保管上の注意)

- 粉体は吸湿性が有りますので湿気厳禁で保管してください。

(その他の注意事項)

- 輸送時、落下、転倒、破損等がないように荷崩れの防止を行ってください。
- 破棄する場合は、都道府県条例に基づいて処理してください。
- 粉体が混合した排水は、中和、希釈等を行ってください。

特約店

動画でも確認できます。
<https://youtu.be/-tfC1Pd3nY>

